近畿地方

名前

問1　2017年の統計に基づき、近畿地方の各府県における65歳以上人口の割合を比較した際、その割合が24%から27%の範囲にあり、近畿地方の中で最も高齢化率が低い県と、その県庁所在地の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. 奈良県 — 奈良市
2. 和歌山県 — 和歌山市
3. 滋賀県 — 大津市
4. 三重県 — 津市

問2　琵琶湖から流れ出る水が都市部で利用される仕組みや、その管理のあり方について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 琵琶湖の水は主に農業用水としてのみ利用され、都市部の生活用水はすべて海水を淡水化したものを使用している。
2. 琵琶湖から大阪湾に至るまでの河川では、水害を防ぐための治水よりも、水力発電による電力供給が最優先されている。
3. 琵琶湖から流出した水は、河川を経由して各地の浄水場で飲み水などに適した処理が施された後、京阪神の各家庭へ供給される。
4. 浄水場での技術が向上したため、水源である琵琶湖や河川の環境保全に取り組む必要性はなくなっている。

問3　三重県中央部に位置する志摩半島とその周辺は、入り組んだ海岸線や岬が見られる景勝地として知られています。このような沈水海岸の一種である地形の名称と、この地域一帯が指定されている国立公園の名称の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）

1. リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園
2. リアス海岸 — 瀬戸内海国立公園
3. 砂丘海岸 — 山陰海岸国立公園
4. フィヨルド — 知床国立公園

問4　兵庫県は、近隣の府県と比較して約20兆9378億円という際立って高い県内総生産を記録しています。このように兵庫県の経済規模が大きくなっている地理的・産業的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 奈良県公立入試 類似）

1. 県内の重要文化財件数が466件と全国有数であり、国際的な観光都市としてのサービス業収入が経済の大部分を占めるため。
2. 大阪から神戸にかけて広がる阪神工業地帯の中核を担い、臨海部の重化学工業や内陸の地場産業が発展しているため。
3. 広大な平野部を利用した農業産出額が非常に高く、近畿地方における食料供給基地としての役割が経済を支えているため。
4. 瀬戸内海に面した香川県や山口県と同様に、内海での養殖業を中心とした水産業が経済規模を押し上げているため。

問5　「環境こだわり農業」に関する統計資料において、2001年にはほぼ0haであった栽培面積が、2009年には約12,000ha近くまで急増している要因として、最もふさわしい説明はどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 琵琶湖の水質保全を目的として、農薬・化学肥料の削減や農業排水の管理を徹底する農家が増えたため。
2. 農業従事者の高齢化に伴い、排水の管理や農薬の散布などの手間を省く農法が普及したため。
3. 海外からの安い農産物に対抗するため、化学肥料を大量投入して収穫量を最大化する方針に転換したため。
4. 工業用水の需要が高まったことで、農業排水をすべて工業用に再利用するシステムが完成したため。

問6　神戸市は、背後に山地が迫り海に面しているため平地が極めて少ないという地理的条件を持っています。この課題を解決するために行われた、「山、海へ行く」とも称される独自の開発手法について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

1. 六甲山地の森林を保護するために大規模な植林を行い、海岸部では自然の砂浜を維持しながら小規模な観光施設を建設した。
2. 海外からの輸入土砂を利用して大規模な人工島を造成し、削り取られた山地の跡地はすべて自然公園として活用する手法をとった。
3. 海水の浸食を防ぐために六甲山地から切り出した巨大な岩石で海岸線を囲い、山間部には地下ダムを建設して農業用水を確保した。
4. 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベヤ等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。

問7　近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。（2023年 徳島県公立入試 類似）

1. 滋賀県
2. 奈良県
3. 和歌山県
4. 兵庫県

問8　日本の諸地域のうち、近畿地方に位置する京阪神大都市圏の歴史的・地理的特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2022年 沖縄県公立入試 類似）

1. 古くから国際的な貿易港を中心に発展し、現在では広大な平野部をすべて工業用地として活用することで、先端技術産業の集積地としての役割を強めている。
2. 江戸時代から淀川などの河川を利用した水運が発達して商業の中心地となり、高度経済成長期には都市部の住宅不足を補うため周辺の山地を切り開いてニュータウンが建設された。
3. 東西にある2つの巨大な都市圏の中間に位置しており、自動車産業を中核とした出荷額が日本最大である工業地帯を背景に、工業と商業が密接に結びついて発展した。
4. 中央官庁や大企業の本社が極度に集中しており、その圏域内に横浜市や千葉市、さいたま市など5つの政令指定都市を持つ、日本で最大の人口規模を誇る都市圏である。

問9　近畿地方に位置する滋賀県の県庁所在地であり、日本最大の湖である琵琶湖の南西岸に位置する都市の名前として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 大津市
2. 彦根市
3. 草津市
4. 長浜市

問10　2017年から2022年にかけて梅干しなどの輸出額が増加傾向にある背景として、日本の生産者が国内外での販路拡大を目指して行っている取り組みについて、最も適切な説明はどれですか。（2025年 長野県公立入試 類似）

1. 海外からの安価な輸入品との競争を避けるため、加工品の生産を縮小し、収穫したままの生梅の状態で全ての輸出を行う。
2. 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。
3. 国内の消費のみに依存するため、伝統的な製法による塩分の高い梅干しの生産に限定し、多言語での宣伝を廃止する。
4. 国内市場が飽和しているため、インターネット販売を制限し、特定の地域にある実店舗での販売のみに特化する。

問11　近畿地方の府県別の統計において、面積が約1,901平方キロメートルと最も小さい一方で、人口が約885万人と最も多く、工業製品出荷額も約16兆円と突出した数値を示している府県はどこですか。（2015年 富山県公立入試 類似）

1. 兵庫県
2. 京都府
3. 大阪府
4. 滋賀県

問12　京都府は建造物の国宝・重要文化財の指定数が全国で第1位ですが、このように多くの文化遺産が現代まで集中的に残されている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 京都府公立入試 類似）

1. 江戸時代に幕府が置かれたことで、全国の諸大名が競って豪華な城郭や武家屋敷を京都に建設したため。
2. 平安京遷都から明治時代初期まで長きにわたり都が置かれ、時の権力者や宗教勢力によって優れた建造物が集中的に造られたため。
3. 近畿地方の中で最も面積が広く、平野部が多いために、多くの歴史的な集落や寺社を建立する土地の余裕があったため。
4. 明治維新以降、欧米の文化をいち早く取り入れるために、日本中の歴史的建造物を京都に移築して保護する政策がとられたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 滋賀県 — 大津市	近畿地方において、滋賀県は京都府や大阪府といった大都市圏に隣接しており、県庁所在地の大津市などを中心にベッドタウンとしての機能を持っているため、他の府県と比較して高齢者の割合が低く保たれているという特徴があります。一方で、選択肢にある和歌山県などは滋賀県に比べて高齢化率が高い傾向にあります。
問2	答え 3 琵琶湖から流出した水は、河川を経由して各地の浄水場で飲み水などに適した処理が施された後、京阪神の各家庭へ供給される。	琵琶湖から流れ出す淀川水系の水は、都市部の生活を支える水源として不可欠です。浄水場において不純物の除去や消毒を行うことで、安全な水道水が供給されています。また、下流域の住民が安定して良質な水を利用し続けるためには、上流域にあたる琵琶湖の水質汚濁防止や森林保全などの環境対策が非常に重要です。
問3	答え 1 リアス海岸 — 伊勢志摩国立公園	志摩半島から三重県南部にかけての海岸線は、かつての山地が沈水してできた複雑な地形であるリアス海岸を形成しています。この美しい景観と歴史的背景から、一帯は伊勢志摩国立公園に指定されており、真珠の養殖なども盛んに行われています。
問4	答え 2 大阪から神戸にかけて広がる阪神工業地帯の中核を担い、臨海部の重化学工業や内陸の地場産業が発展しているため。	兵庫県の高い県内総生産を支える主因は、日本を代表する工業地帯の一つである阪神工業地帯です。神戸港を中心とした貿易、臨海部の鉄鋼・造船・機械工業、そして灘の酒造などに代表される地場産業が組み合わさることで、巨大な経済圏を形成しています。農業や観光業（文化財）も盛んですが、総生産の規模を決定づけているのは工業を中心とした産業構造です。
問5	答え 1 琵琶湖の水質保全を目的として、農薬・化学肥料の削減や農業排水の管理を徹底する農家が増えたため。	環境こだわり農業の栽培面積が2000年代を通じて右肩上がりに増加したのは、持続可能な農業に対する社会的関心が高まったことや、琵琶湖の環境を守るという地域特有の課題に対する意識が農家の間で浸透したことが背景にあります。この農法では、農薬や肥料の使用を控えるだけでなく、湖への負荷を減らすための厳格な排水管理が求められますが、それらが「環境こだわり農産物」としてのブランド価値にもつながり、普及を後押ししました。
問6	答え 4 六甲山地の土砂を削り取って住宅地を造成し、その土砂をベルトコンベヤ等で運んで海を埋め立て、ポートアイランドなどの人工島を築いた。	神戸市は北側に六甲山地、南側に瀬戸内海が迫る東西に細長い地形で、都市活動のための平地が不足していました。そこで、六甲山地の山を削って大規模な住宅団地（須磨ニュータウンなど）を建設すると同時に、発生した土砂を海に運び、ポートアイランドや六甲アイランドといった人工島を造成しました。この山地の開発（住宅地確保）と海面の埋め立て（港湾・都市機能の拡張）を一体的に進める効率的な手法は「山、海へ行く」と呼ばれ、日本の都市開発の代表例として知られています。
問7	答え 4 兵庫県	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地帯を擁しているため、近畿地方の中でも工業製品出荷額が非常に高いという特徴があります。また、古くから開けた地域であり、姫路城をはじめとする重要文化財も豊富です。その一方で、神戸市や阪神間の都市部において人口密度が高く、マンションなどの集合住宅が普及しているため、住宅一戸建率は他の県に比べて低くなる傾向にあります。
問8	答え 2 江戸時代から淀川などの河川を利用した水運が発達して商業の中心地となり、高度経済成長期には都市部の住宅不足を補うため周辺の山地を切り開いてニュータウンが建設された。	江戸時代の大阪は「天下の台所」と呼ばれ、淀川などの河川交通（水運）を利用して全国の年貢米や特産物が集まる商業の拠点として栄えました。明治時代以降も西日本の経済・文化の中心として発展を続けましたが、戦後の高度経済成長期に都市への人口集中が加速したことで、中心部では深刻な住宅不足が発生しました。これを解消するため、千里ニュータウン（大阪府）などに代表される大規模な住宅団地が、周辺の山や丘陵地を開発して建設されました。なお、5つの政令指定都市を持つのは東京圏、2つの大都市圏の間に位置し出荷額が日本最大なのは中京圏の特徴です。
問9	答え 1 大津市	滋賀県の県庁所在地は、琵琶湖の南西端に位置する大津市です。大津市は古くから水上交通や陸上交通の要所として栄え、現在は隣接する京都市などのベッドタウンとしての性質も持っています。選択肢にある彦根市は琵琶湖東岸に位置する城下町、草津市は大津市の東側に隣接し近年人口増加が著しい都市です。
問10	答え 2 消費者の好みの多様化に合わせて、塩分や風味を変化させた加工品を開発し、インターネットなどを活用して直接販売を行う。	国内の食生活の変化や市場のグローバル化に伴い、従来の塩分が高い梅干しだけでなく、様々な風味を持つ加工品の開発が重要になっています。生産者は、英語などの多言語を用いた情報発信や、インターネットを通じた直接販売を組み合わせることで、国内のみならず海外へも販路拡大を進めています。
問11	答え 3 大阪府	大阪府は近畿地方の中で最も面積が狭い自治体ですが、西日本の経済や交通の中心地として機能しており、人口密度が非常に高いのが特徴です。工業面でも阪神工業地帯の中核を担っており、工業製品出荷額や事業所数において地方内で圧倒的なシェアを占めています。
問12	答え 2 平安京遷都から明治時代初期まで長きにわたり都が置かれ、時の権力者や宗教勢力によって優れた建造物が集中的に造られたため。	京都は長期間にわたって日本の首都として機能していたため、各時代の最高水準の技術を用いた寺社仏閣や宮殿などの建造物が蓄積されました。また、それらが地域の人々や公的な保護によって今日まで守り伝えられてきた結果、全国で最も多くの指定建造物を有するに至っています。面積規模（全国31位）に対してこれほど多くの文化財が集中しているのは、都としての歴史的機能に由来します。